

No.

2023 年度 国語 科 年間学習計画表

山形県立長井高等学校

|               |                                                                                                                             |     |   |      |   |          |                |
|---------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|---|------|---|----------|----------------|
| 科目            | 現代文B                                                                                                                        | 単位数 | 2 | 週時間数 | 2 | 年次・コース・組 | 3年次・一般コース・1～4組 |
| 使用教科書<br>副教材等 | 東京書籍『精選現代文B』・『学習課題ノート』<br>桐原書店『読解を深める現代文単語』・文英堂『現代文単語ノート』<br>駿台文庫『基礎編現代文読解問題』ほか演習テキスト<br>第一学習社『意味から学ぶ頻出漢字3000』・『新国語便覧』・国語辞典 |     |   |      |   |          |                |

① 学習の到達目標

- 1 近代以降の文章を題材として、大学進学などの進路実現に向け、受験生としてふさわしい学習の方法を理解し、**主体的な学習**を継続して実践する。
- 2 主体的に学習する態度を土台として、現代文における**基礎的な知識・技能**を身につける。  
また、知識・技能を活用して、**国語を的確に理解し、適切に表現する力**を身につけ、これらを活用し、高めていく。
- 3 国語を的確に理解し、適切に表現する力を土台として、**ものの見方・感じ方・考え方を豊かにし、自分の考えの形成に役立てる力**を養う。

② 評価の観点、方法

【関心・意欲・態度】授業や家庭学習に主体的に取り組もうとするとともに、生涯にわたって国語に親しむ態度を育もうとしている。  
【話す・聞く能力】他者と伝え合う多様な「話す・聞く」言語活動を通して、ものの見方・感じ方・考え方を豊かにし、自分の考えを深めることができる。  
【書く能力】他者と伝え合う多様な「書く」言語活動を通して、ものの見方・感じ方・考え方を豊かにし、自分の考えを深めることができる。  
【読む能力】さまざまな文章に関する多様な「読む」言語活動を通して、ものの見方・感じ方・考え方を豊かにすることができる。  
【知識・理解】生涯にわたって国語に親しむために必要な漢字や語彙、教養としての文学史などを理解している。

※ これらの評価は、観察・試験・ノート・ワークシート・自己評価(振り返り)などの多様な方法によって総合的に行う。

③ 担当者から

・現代文は「授業」が勝負です。意味を説明できない言葉は、すぐに辞書を引きましょう。  
授業中の問いかけは、全て自分自身に対するものだと思って、頭を動かし、手を動かして下さい。「答え待ち人間」に未来はありません。自分自身の頭で答えを導き出す、その過程が大切です。最初は自分で答えを導き出せなくとも、「どうしてこの答えになるのか」という検証を重ねていきましょう。もちろん、ペアやグループで話し合う場面もあります。頭、手、口をフルに使っていきましょう。そして、言葉との出会いは、いつだって一期一会です。気になった言葉は、すぐに辞書を引いて確認し、語彙を増やしていきましょう。言葉との出会いを大切にしてきた人だけが、入試現代文を攻略できるのです。  
・「ノート」は自分や仲間、クラスの思考の過程を記録する大切な道具です。  
板書を書き写すだけでは意味がありません。先生や仲間の発言や気づきで大切だと思ったことを記録したり、自分が知らなかった言葉の意味をまとめたりして、自分だけのノートを作っていきます。分からないことはその場で、もしくは授業後にノートを持参して質問しに来て下さい。

※ 前期反省

※ 年間反省

※ 次年度に向けて

④ 学習計画（どのような内容を、どの時期に学ぶのかを含む）

| 月   | 単元名      | 教科書項目等                             | ・主な学習活動(指導内容) ◎評価のポイント ○留意点                                                                                                          | 授業予定<br>時数 | 授業<br>実施<br>時数 |
|-----|----------|------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|----------------|
| 4   | 評論Ⅰ      | 丸山圭三郎「言語と記号」                       | ・本文の話題に対して関心を持ち、筆者の考えを理解する。<br>・論理的な文章の基本的な読み方を習得し、活用する。<br>・生涯にわたってものの見方・感じ方・考え方を豊かにしていく態度を養う。                                      | 前期中間Ⅰまで    |                |
|     | 演習       | 記述問題演習①                            | ・演習を通して、読解力を高める。                                                                                                                     | 予定 9       | 9              |
| 5   | 小説Ⅰ      | 梶井基次郎「檸檬」(前半)<br>〈 前期中間試験Ⅰ 〉       | ・文学的な文章の基本的な読み方を習得し、活用する。<br>・特徴的な表現とその効果を理解することで、読みとりを深める。<br>・心情の変化をとらえることで、主題についての考えを深める。<br>・生涯にわたって文学に親しむために必要な、教養としての文学史を理解する。 | 実施 0       |                |
|     |          | 梶井基次郎「檸檬」(後半)                      |                                                                                                                                      | 前期中間Ⅱまで    |                |
| 6   | 演習       | マーク問題演習①<br>記述問題演習②<br>〈 前期中間試験Ⅱ 〉 | ・演習を通して、読解力を高める。                                                                                                                     | 予定 7       | 16             |
|     |          |                                    |                                                                                                                                      | 実施 0       |                |
| 7・8 | 評論Ⅱ      | 見田宗介<br>「鏡の中の現代社会」                 | ・本文の話題に対して関心を持ち、筆者の考えを理解する。<br>・論理的な文章の基本的な読み方を習得し、活用する。<br>・生涯にわたってものの見方・感じ方・考え方を豊かにしていく態度を養う。                                      | 前期期末まで     |                |
|     | 演習       | 記述問題演習③<br>マーク問題演習②<br>〈 前期期末試験 〉  |                                                                                                                                      | 予定 11      | 27             |
| 10  | 演習       | 記述問題演習④<br>マーク問題演習③<br>〈 後期中間試験 〉  | ・演習を通して、読解力を高める。                                                                                                                     | 後期中間まで     |                |
|     |          |                                    |                                                                                                                                      | 予定 13      | 40             |
| 12  | 演習       | マーク問題演習④                           |                                                                                                                                      | 実施 0       |                |
|     |          |                                    |                                                                                                                                      |            |                |
| 1   | 二次<br>講習 | 個別試験対策                             | ・演習を通して、読解力を高める。                                                                                                                     | 年度末        |                |
|     |          |                                    |                                                                                                                                      | 予定 8       | 48             |
| 2・3 |          |                                    |                                                                                                                                      | 実施 0       |                |